



平成 25 年 7 月 4 日

各 位

J-STAR 株式会社  
代表取締役 原 禄郎

株式会社 BT インベストメンツの第三者割当増資引受について

弊社はこの度、弊社が管理・運営する J-STAR 二号投資事業有限責任組合を通じ、株式会社プリマジェスト（本社：神奈川県川崎市、代表者：三井所清宏、<http://www.primagest.co.jp/>、以下「プリマジェスト社」）の親会社となる株式会社 BT インベストメンツ（本社：神奈川県川崎市、代表者：三井所清宏、以下「BTI 社」）が第三者割当により発行する新株式を引き受けましたので、お知らせいたします。

プリマジェスト社は、イメージ情報の処理に関するソリューションを顧客に提供するためのハードウェア及びソフトウェアによるシステムの開発・製造・販売、それらのシステムを利用したアウトソーシングビジネス、並びにそれらの機器のメンテナンス及び保守部品の販売を主たる事業としております。

プリマジェスト社は、IT の急速な発展に伴う情報インフラの改善に加え、ビジネスモデルの変革やサービスの差異化、生産性の向上等における IT の戦略的価値が高まっている事業環境を成長機会と捉え、事業領域の拡大を図っていきます。弊社といたしましても、今般の株式引受を機に、BTI 社を通じて、プリマジェスト社の事業拡大のサポートを積極的に行ってまいります。

なお、今般の弊社の投資検討にあたり、法務デューデリジェンスをペーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）、財務・税務デューデリジェンスを株式会社 KPMG FAS および KPMG 税理士法人が、事業デューデリジェンスを株式会社ピー・アンド・イー・デイレクションズが実施いたしました。

以上

# J-STAR

J-STAR 株式会社 ([www.j-star.co.jp](http://www.j-star.co.jp))

J-STAR は、2006 年に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資事業を手がけています。 J-STAR は企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデルなどの特異性/優位性を投資基準に、ファンドマネジャー達の経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値 30 億円～100 億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STAR は消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐に渡る業種に属する 16 社への投資を行っています。